

＝ 病院の理念 ＝
 人間の尊厳と患者の権利を守り、安全・安心の医療、差別のない医療、納得の医療を患者様や地域の方々とともに目指します。

東葛の健康

№ 474 **2** 月号 2024年
 [毎月5日発行] [定価1部20円]
 発行 東京勤労者医療会東葛病院 院長 井上 均
 〒270-0153 千葉県流山市中102-1
 TEL 04 (7159) 1011(代)
 FAX 04 (7158) 9202
<http://www.tokatsu-hp.com/services/out/organization/>

医療・介護・福祉は生存権を支える

東葛の医療
東京勤労者医療会

安心して生活できる社会を



下 正宗理事長

2024年は1月1日夕刻に起きた能登半島を中心とした地震で始まりました。被害の全容は未だに明らかでなく、また、交通の要である交通網や生活を支える水や電気などのインフラも大きく破壊され、復旧の目途もたっていない。さまざまな支援が行われていますが、交通事情の問題などで人的な支援がなかなか出来ない状況になっています。そんな中で自らも被災しながら地域の方々のために奮闘している民医連の仲間みなさんに敬意を表するとともに、出来る心援をしていきたいと考えています。

ルートと考えられてきた結核や麻疹などの空気感染、インフルエンザの飛沫感染とは違う「エアロゾル感染」という新しい概念の感染ルートを示した感染症であり、発症前にかかりのウイルスを排出する性質を持っているので、気が付いたら集団発生、いわゆるクラスターになってしまいう危険の極めて高い感染症です。自らの健康と家族の健康を守るという意味では、基本的な感染対策（マスクと手洗い）はこれからもしっかり続けて行かなくてはならないと考えます。

大企業を中心に経済の回復、賃上げのムードがマスコミで喧伝されていますが、さまざまな原材料費の高騰、飼料の高騰などにより、第一次産業や中小企業では、賃上げどころか廃業の危機にあるところも少なくないといわれています。医療や介護分野も同様の状況で、今年は医療、介護、障害福祉サービス（トリプル改訂）の三分野報酬の同時改訂（トリプル改訂）の年です。詳細はこれから

法人としての課題

勤医会では、新年度に向けて予算討議を行っています。各事業所の存在する地域を改めて見つめなおし、ニーズを掘り起こし、そのニーズに心える活動をしなから、経営的にも持続可能な構造転換ができるかどうか課題であると考えています。

アフターコロナ

新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置づけがら類に移行しました。市中では、〇〇年ぶりのイベントが開催され、マスクをせずにいる方も多く見られるようになりました。しかし、新型コロナウイルスは、これまで気道系感染症の感染



らみられますが、医療や介護、福祉労働者の賃上げを賄うどころか、多くの組織で現状を維持することすら困難になるような改訂となっています。憲法25条が示す生存権は、国の責任において保障されるべきものであり、医療、介護、福祉は、まさに生存権を支える大事な社会のインフラです。この分野で働く労働者、この分野が提供するさまざまなサービス提供がきちんと成り立つような仕組みができてこそ、安心して生活できる社会ができると考えます。

資金募集に

ご協力ください

東京勤労者医療会の施設
 ・医療機器充実のために
 資金を募集します。
 ご協力ください

資金募集要項

- 1 寄付金**
 東京勤労者医療会の医療・介護内容の充実のために活用させていただきます。
- 2 地域協同基金（無利息 無期限）**
 - 出資金のように安定した資金として経営基盤を支えるものです。
 - ご返済は共同組織を脱退したとき、その他申し出のあった場合に行います。
 - 一口金額の制限はありませんが、千円単位でお願い致します。
- 3 特定協力借入金（有利息：年利0.8% 期間5年）**
 - 募集期間：2023年10月1日～2025年9月30日
 - 一口：1万円～500万円（1万円単位）
 - 預り上限：一人1000万円／一家族1500万円（ただし既にお預かり分も含みます）
 - 申し込み書が届き、入金を確認できしだい、「証書」をお送りします。

能登半島地震に伴う義援募金のお願い

2024年1月1日に発生した石川県能登地方を震源とした地震およびその後の関連災害で被災された皆さまに心よりお見舞い申し上げます。東京勤労者医療会では、被災地域の1日も早い復旧を願い、被災者支援を目的とした募金活動に取り組みます。寄せられた募金は石川民医連より各自治体を通じて被災者の支援に活用されます。皆様の温かいご支援をお願いします。

【振込先】
 銀行コード 0005
 銀行名 三菱UFJ銀行
 支店コード 627
 支店名 原宿支店
 口座種類 普通預金
 口座番号 0011190
 口座名義人名 医療法人財団 東京勤労者医療会 理事長 下正宗イ トウキョウキンロウシャイリョウカイ リジチュウ シモマサムネ

聴診器



江戸川のほとりに「丹後の渡し」跡が立てられている▼昭和10年4月、流山橋が開通し記念絵葉書が発行。一大行事だったと推察される▼この流山橋は橋げたが低い位置にある為、増水時は使用できなくなるが、尤もその前は渡し船です。船から考えると大きな一歩だ▼昭和10年12月、流山橋開通を祝した記念碑が建立。現在赤城神社で記念碑を見ることが出来る▼昭和40年12月、現流山橋が開通。三郷と流山の小中学校のグラウンド・旗行列のパレードや放鳩、花火の打上など盛大に祝われた▼この流山橋から江戸川の下流を見るとコンクリートが幾つか見え、それが旧流山橋の橋げただ▼現流山橋開通後、約60年。爆発的に近隣人口は増えたと増加し、つくばエクスプレスも開通。大型ショッピングモール等の開設などで人口増だけなく、移動も当時では考えられない状態だ▼2023年11月、新しく有料道路が開通。現流山橋の渋滞に効果があるか見ていく必要があるようだ(遠)